3月20日 日曜日 19日発行
昭和30年 西暦1955年
発行所 内外タイムス社
東京都中央区銀座西3ノ5
電話（代表）京橋（56）8646
（直通）…………（43）1163番
編集局 港区芝田村町5の6
東京振替口座 170071番

内外タイムス
THE NAIGAI TIMES
第3041號
（昭和24年6月27日第三種郵便物認可・昭和24年5月27日國鉄特別扱承認新聞紙第232號）

天気予報
今晩 北寄りの風 曇りがち
明日 北東の風 曇時々雨

第二次鳩山内閣発足す
政局乗切りの決意
首相 初の記者会見で表明

第二次鳩山内閣の首相・閣僚の任命式・認証式は十九日午前十一時半皇居で行われた。政府は認証式終了後正午過ぎ永田町の首相官邸で[illegible]設委員会、調達庁、給与関[illegible]鳩山首相は組閣後初の記者[illegible]


認証式にのぞむ鳩山首相

天皇陛下に挨拶 衆院正副議長
益谷、杉山衆院正副議長は十九日午前十時十分、皇居に天皇を訪問、新任のあいさつを述べた

保守対立に不満を表明 財界、近く警告か
財界は、議長選挙をめぐって特別国会冒頭から保守党内部の対立が表面化したことに強い不満を表明し、今後の国会運営について憂慮している、経済同友会の山際代表幹事、工藤全国委員長は、十九日[illegible]ではその文案に織りこんである保守連携の要望をさらに強調することになろう」と述べ、特に山際氏は「成行き如何によっては財界各団体が一本になって、自民両党の反省を求める要請を行うことも考えられる」といっている
財界では総選挙後石川経団連会長らが岸民主、石井自由幹事長にそれぞれ保守連携を申入れ、藤山日商会頭が岸幹事長、大野自由党総務会長の会見をあっせんするなど連携工作を進め、その見通しについてはわりあい楽観的であったが議長選挙の結果は予想に反して旧態依然たる感情論が先走っているのがわかり、このまま行くと卅年度本予算編成は大きな難関に直面し一兆円予算の堅持はこの点から崩れるのではないかと心配している

米に正式申入れ 農産物買付 島公使が文書で
【ワシントン十八日発＝共同】ワシントン駐在の島公使は、十八日午後国務省にマクラーキン東北アジア局長を訪問、余剰農産物買付に関する日本側提案を文書で正式に提示した、文書の内容は去る七日の島・シーボルト（国務副次官補）会談で、米側に対し瀬踏みの形で非公式に伝えられたものと同様で、農産物をドルで買入れ、借款もはじめからドル借款とし、ドル条項を回避しようとするものである
米側は去る十一日、日本側に対し非公式に右提案を受諾する意思があると回答している

川島国務相、首相を訪問 川島新自治庁長官は十九日午前十時十分音羽の私邸に鳩山首相を訪問

仏ソ条約を破棄
パリ協定批准せば ソ連、仏に重ねて警告
【モスクワ十八日発ロイター＝共同】[illegible]書として出されたもので、きたる三日からパリ協定批准討議を始める仏参議院を目がけたパリ協定阻止への最後の工作とみられる

米、満足表明 西独の批准に
【ワシントン十八日発AP＝共同】西独参議院は十八日パリ協定を賛成廿九、反対九で承認したが米国務省は同日つぎの声明を発表した
国務省は西独参議院が圧倒的多数でパリ協定の批准案を承認したことに満足する、これによって欧州統合を通じての力の達成に重要な一歩が踏み出された

英、第二次鳩山内閣に期待
【ロンドン十八日発共同】[illegible]



米、対華文書も近く発表
【ワシントン十八日発AP＝共同】米国務省スポークスマンのサイダム氏は十八日の記者会見で、米国は対華関係にかんする戦争中の秘密文書を公表するだろうとの報道を肯定し、対華関係記録はヤルタ文書発表の形式で公表するため準備が進められていると言明した

中共は台湾侵攻企図すてず ダレス長官言明
【オタワ十八日発ロイター＝共同】カナダ訪問中のダレス米国務長官は十八日、オタワでの記者会見で中共には平和への意図が見受けられないと次のように言明した
台湾海峡での平和は中共が武力によって台湾問題を処理しないという了解があれば保障されよう、しかし中共は武力侵攻の企図を棄てず、いぜんとして台湾攻撃を目的としている

ヨクワリ新大臣 とな人は語る
国務大臣 川島正次郎氏
"難"のないのが"難" もっと"間抜け"になれ

○…川島さんは僕の専修大学の先輩でもあり、廿年来の知己だが、キレるし、相当の人物だ、チョットほめ過ぎたかナ…、でもね、川島という男はにくめない男だよ
○…彼が専修大学校友会の会長で僕が副会長をやったこともあるが、その関係で今でも校友会が僕と川島さんを招んで当選祝いをやってくれるんだ、だから党派はちがうが、何となく兄弟みたいな気もする、選挙でもオヤジは川島にら人間あんまり水ももらさぬ万能選手では困るよ
○…彼の個人生活は清潔な感じだ奥さんは美人で、こんどの選挙でも、党本部に詰めきりだった彼に代って大奮闘していた、だいたい彼は無類の選挙上手だか、決して最高点はとらない、いつも中間位で当選するようにしている、ところがこんどは奥さんが代理でやったせいか最高点をとってしまった、これは彼にとっては失敗だが、とにかく彼はわが郷里千葉県の生んだ大臣だから頑張って貰いたい
別にケナス材料はないただ一部から寝業師とか何とかいわれているが、僕はそうは思わない、彼は新聞記者や東京都の課長、後藤新平の秘書などもやり、華やかな道を歩いてきた男だが、苦労してきただけに人物も練れている、保守派の割には感覚も新しいし、議会のかけ引きは実に達者だ、いわば口八丁手八丁で、頭も入れるが、息子と娘は僕に入れるんだ、そんな関係なんだ、強いて難をいえば、彼はもう少し抜けたところがあってもいいネ、あまりソツがなさすぎるというか、チエが回りすぎて、却って人に不安を与える面もあるようだ、つまりカッパが水に溺れるって奴さ、だか


語る人 吉川兼光氏（右社代議士）
【写真川島国務相】

ビルマ下院 対日平和条約批准
【ラングーン十八日発UP＝共同】ビルマ地域代表会議（下院）は十八日対日平和条約を批准したが、同時に日本・ビルマ賠償および経済協力協定も批准した

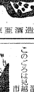
欧州諸国も参加を表明 米のアジア援助
【ワシントン十八日AP＝共同】十八日明らかにされたところによれば英、西独、仏、伊、ベルギーおよびオランダの欧州六ヵ国は米国の対アジア経済援助増加計画に同調することに賛意を表したといわれる、一部諸国は米国の計画が実施される本年七月一日までには資金と物資を提供できるような態勢にあるといわれる、欧州諸国が組織的なアジア援助計画に参加するのは今回が最初であり、援助はコロンボ計画の下に設けられる事務局を通じて行われ、全アジア地域に計画的に出資される

国府大使館 外務省に警告 中共貿易使節団来日で
中華民国駐日大使館の発表によれば、同大使館では中共からの通商使節団の訪日を重大視し、口頭で日本側の注意を喚起するとともに十二日付口上書をもって外務省に対しこの問題の重要性を強調した同大使館筋では
こんどの使節団は日本の民間団体が招待したことになっているが、同代表団は中共政府の官員を含んでいるので、日本政府がその来日を阻止できないならば国府と日本の友好関係におもしろくない結果を生ずることになろう、と警告している

一行は廿一日羽田着
香港総領事館から十九日朝、外務省に入った公電によれば雷任民中共国際貿易促進委員会副主席以下卅九名の中共通商使節団は廿一日午前四時四十分エア・インディア機を借りきって羽田着来日する

第七回軍縮委開く
【ロンドン十八日発ロイター＝共同】米、英、仏、ソ、カナダの五ヵ国軍縮小委員会の第七回会議は十八日ロンドンのランカスター・ハウスで開かれ、フランスのモック代表が議長になり約三時間にわたり軍縮討議を続けた、次回は廿二日の予定

なかがい川柳 吉田和司 選
すりの眼にこわい婦警にえくぼあり　杉並 吉岡善雄
馬券場雨にもめげず濡れて混み　市川 瀬谷蒼美
運命が運命を見る大眼鏡　箱根川 時田堀翠
このごろは見越の松に秘書が住み　市川 川崎火呂志
ネクタイへ拗ねている手がはかどらず　市川 松澤敏行
気の弱い男は行けぬ特売場　文京 筑紫悦
【賞】中共の蝿を見た人見ない人　横須賀 市野三七

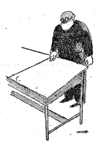


内外抄
第二次鳩山内閣成立。「清新、強力の内閣」が泣き出す。「爆弾男」や「青年将校」はいるが。
◇
議長、副議長ともに野党にもって行かれた民主党、「少数の悲哀」の味わいぞめ。
◇
首班では鳩山を指名して社党を退け議長では社党と組んで民主を叩いた自由党、野党の味わいぞめ。
◇
三木老が議長に選ばれるものとは狸の皮算用、自由党に「この野郎」といっても追っつかぬ話。
◇
中共への送還を逃げる中国人たち、「楽土」の本国に帰るよりコセコセした日本の方がよいそうな。

大帝の戀
粋人群像
池田林儀



半世紀ないし一世紀も立遅れていたロシアを、一挙に西欧文明の水準にまで引き上げようと、思い切った改革を断行したピーター大帝は、世にもまれな気性のはげしい人であった。
一六九七年、若き皇帝ピーターは西欧文明の研究のため、ヨーロッパに出かけたのであるが、その一行が二百七十人という仰々しいもので、彼らはいたるところで、後世の笑い草になる赤毛布ぶりを発揮した。
その時ピーターは、皇帝たることをかくしピーター・ミハイロフという変名で歩き回った。パリに行った時、いろいろな拷問器を見学したが、その一つに車裂きの刑に処する器械があった。ピーターはしきりにその実験を所望した。しかし、車裂きの刑に処するような罪人はなく、それに車裂きはむかしの刑で今では廃止されているといって断わったところ、ピーターは、
「それなら、わしの一行のうち誰でもよい、一人だけやって見せてくれ」
と頑張ったそうである。
その頃のロシア人は、皇族たると貴族たるを問わず、よほど不潔であったらしい。ピーターは時々総理大臣メンシコフと、ただ二人きりで話し合った。テーブルの真ん中に白線を一本ひいて、それから両側に十歩ほど離してスタート・ラインを引く。そして、両人はおもむろに、シャツからシラミを三、四匹つまみ出して、スタート・ラインにおく。そのシラミが中央の線を突破するのを楽しんだのである。
ピーターはこうした奇行も多かったが、反面非常に研究心が旺盛で、かつ実行力に富んでいた。オランダに行って、造船工場の一職工となってはたらき、造船の研究をしたことは有名である。その工場は今でも保存されているが、ある時ナポレオンは特にこの工場を訪ねたことがある。そして、ピーターがはたらいていたという部屋の窓硝子に、指環のダイヤモンドで「偉人は小事を軽んぜず」とかいてピーターを讃えた。
エカテリーナ・スカブロンスキーはピーターの最初の愛人であった。エカテリーナはリトアニアの生れで、ずんぐりした、目鼻立ちのお粗末な、小柄な女であったが、利発で陽気で気立てのよい人であった。
彼女はある連隊で、洗濯女兼掃除婦としてはたらいていたのであるが、たまたま連隊の視察に来た若きピーターの目にとまったのである。そのまま召し出され、ピーターの寵を受けることになったが、彼女はすっかりピーターの気心をつかんでしまった。
ピーターの行くところ、彼女の姿を見ないことはなかった。ピーターは激しい気性の人であったので、激怒した時など何人も手がつけられなかったがエカテリーナは巧みにピーターをなだめた。
後年ピーターは、過労と、酒毒と、臆病と、淋病とのために、めちゃめちゃになり。頭脳は気違いじみた妄想で、凶暴性がますます甚だしくなった時、エカテリーナの心はピーターからはなれた。そして、幸福を外に求めてピーターを裏切った。敏感なピーターは早くもそれを察知して、お手のものの密偵を放って、相手の男を探してこれを捕えた。いうにしのびない拷問ののち、斬首刑に処し、その首を硝子の壜に入れ、アルコール漬にして、それをエカテリーナの鏡台の上におかせた。
ピーターを凶暴ならしめたのは、その性格にもよるが、その育ちが大きな原因をなしているようである。一例を挙げると、ピーターの母と、腹違いの姉が摂政を争ったとき、異母姉が親衛隊を煽動して、クレムリン宮殿に闖入させた。彼らが正面の大階段を上って来ると、老貴族がこれを制止しようとした。彼らは老貴族を捕えて、二階から真逆様に、階下の槍ブスマの中に抛り投げ、それから三日間というもの、彼らは母方の縁者を探し求めて、見付け出し次第これを殺戮した。ピーターはこうした光景を幼い頃から目の前に見たのである。



東京株式仲値
□新株落△配当落
（19日前場終値）

特定銘柄		昭電工	69	旭化成	296	カボン	53
東海上	288	日本曹	70	山陽パ	88	三井物	139
郵船	63	旭電化	77	日本パ	86	第一物	97
新三菱	89	三菱造	73	国策パ	89	白木屋	215
日清紡	263	三井造	104	東北パ	105	高島屋	80
味の素	270	三菱重	63	大東紡	89	日活	82
三越	272	石川重	63	商船	54	松竹	189
平和不	383	[illegible]工	132	三井船	51	東宝	1235
三井金	106	東洋ベ	103	飯野海	44	大映	171
三菱鉱	91	日立造	34	西武	355	日本粉	122
日鉱	82	浦賀	46	藤田鉱	210	日清粉	151
住友金	100	日平	30	東京ガ	82	日本ビ	151
三菱鉱	47	古河電	70	東電	450	朝日ビ	170
古河鉱	74	日立	77	日銀	1800	キリン	196
同和鉱	112	東芝	68	東銀	81	宝酒造	89
住友炭	66	三菱電	99	三井銀	70	台糖	193
三井山	66	小松	68	富士銀	89	明糖	110
北海炭	58	日本光	162	日証金	98	甜菜糖	99
東邦亜	69	キヤノ	142	安田火	118	野田	358
帝石	66	東京光	38	大正海	95	森永	261
日石	94	東洋紡	136	住友海	107	明菓	158
昭和石	88	鐘紡	131	千代田	—	日水産	72
東[illegible]	136	富士紡	107	鋼管	70	昭和産	—
三菱石	93	大日紡	83	日製鋼	72	東洋醸	89
大協石	98	日東紡	64	八幡	61	合同酒	92
日東化	70	片倉	35	富士鉄	58	三楽	77
日産化	69	呉羽紡	81	神戸鋼	63	大阪糖	140
三菱化	80	東邦レ	98	日特鋼	135	王子紙	191
三井化	98	帝麻	65	日産金	181	十条紙	210
昭和電	102	中繊	55	日金工	63	本州紙	88
東合成	91	帝人	119	日セメ	128	三菱紙	93
信越化	73	東洋レ	158	磐城セ	265	北越紙	54
東高圧	105	三菱レ	120	小野田	82	三井不	787
		倉敷レ	74	横浜ゴ	190	三菱倉	508
				旭硝子	137	三井倉	95
				富士写	117	渋沢倉	122
				小西六	106	東洋埠	201

市況
閑散コゲ付き
連休を控えて気乗薄の折から国会における活発な野党攻勢をながめて一部には警戒人気も動いており全般の市況は閑散コゲ付のうちに引続き弱ふくみの場面をしめしている、特定株は全く仕掛難におちいって海上、味の素がマバラ買に小確りのほかはほとんど前日値に保合、雑株は朝方廿円方買われた日銀が引け際十円安と波亂を演じたのと西武、菱地所など四、五銘柄が小口の商内に五—十円方の小高下まちまちを示したほかはほとんど無風状態を改めなかつた
▽安い株＝日銀十円、西武八円東寶、東洋工五円
▽高い株＝カルピス十円、菱地所八円

政界春秋
手さぐり内閣出發
木村儀兵衛

第二次鳩山内閣の組閣イキサツをみると"ボクが首班なのだから、いい分を通させてくれ"という匂いがする。家の子郎党古株が、一つの椅子を取りたいために、オダテたろう。鳩山の弱点を巧みに利用し、派閥感情を露骨に、敵をヤッつけた者もあろう。だが"アノ人間は辞職させたい、コノ男は入閣させたくない"という鳩山のムキ出し人事もどうかと思う。政党人が敵を陥しいれるための中傷が先入感として拭い切れないのだろう。指摘されはね飛ばされた者の怨恨を長く一身に浴びる。一国の総理・総裁として統裁して行く資質に欠くる最大の因を自ずから、作用しつつあるのではないか。
三木武吉、河野一郎らのイワユル"八人の侍"が、すでに法外の椅子を奪取し、その上なお余すところなく"獲物"をねらい、鳩山をタブラかし、松村謙三、大麻唯男、三木武夫らを巧みに操り、操られ、岸信介一派を中心に、他勢力をハバミ、三木、河野の専横憎むべしとの怒りを加え、他日の禍根を深く大きく残さしめた。岸自身は幹事長に止まり、自重の名にかくれたが、多くの取巻から朝に一城奪われ、夕に一塁屠らる。自重も相手によることで、厚顔なかれらにナメラレ通しだと責められている。
新、旧人の入閣、留任、政務次官の留任示威、常任委員長への割込み運動など、長年カツエ通した者の、押し合い、へシ合い、奪い合いの餓鬼道、そこには道義のカケラも見出せず、一時はナカナカの騒ぎであったと評する外の言葉も見出せない。国民大衆とは似たり寄ったりの逆方向ばかり示されている。
百八十五名は、過半数を制するに、五十名不足している。衆議院勢力廿三名では、方角の立てようがない。たとえ比較多数党でも"強固な団結"でさえあれば、まんざら馬鹿にした"少数勢力"でもないが、民主党の現状は、全く寄合い世帯の弱小で何時敵味方の暗礁に乗り上げるかわからず、お先まっ暗な手[illegible]（すべて敬称略）

浅草の恋（113）
浜本浩 作 栗林正幸 画
足音（六）

はたして、スタンドの片隅に、ストリップの三笠マリが、ボリュームのある腰を、でんと据えて、コップを片手に、気忙しくサンドイッチを頬ばっているのだった。
「おやッ、珍らしいじゃないの。あんた、生きていらしたのね」
マリは、梧郎を見つけると、恥も外聞もなく、愉しげに呼びかけた。
いつになく、こんな時刻にも客がたてこんでいるのだった。
店の亭主は不在であろうか、白い頬に黒子の眼立つ細君が、度の強い近眼鏡を曇らして、スタンドに並べた幾つかのカップに、ポットのコーヒーを割りつけている。濾し袋を持った左手の薬指に、おっとりと光る結婚指環が、この細君の人柄を語っていた。
梧郎は、マリの隣へ割り込んで、
「相変らず、やってるね」
コップに残った黄色い液体に眼を向けた。マリは、女だてらに、楽屋でも屈指の酒豪であった。
「これ？ レモン・ティーよ。就業中ですもの」
幾人かの家族を、身ひとつで養っているマリは、劇場がはねてからも、フロア・ショウの内職で、何軒かの特約先をまわるのであった。たったいま、手近から雷門のキャバレーを済して来たばかりだのに、これから銀座のゼット・クラブへ駆けつけるのだという。
「なにしろ、弟達の新学年ですものね、ちっとは 無理も しなくては——」
二番目の弟が、まだ大学に通っている。その下の妹は、高等学校の二年生に なる。授業料 から教科書まで、この姉の肌から滲み出すのだと、嘆きながら、辛らそうな顔もしなかった。

「冬木君は、どうなるんだ？」
「その儘よ。でも、夏川さんにとっても、いいチャンスよ。ハワイ行きの話が、進行していたんですから」
「ハワイだッて？ 冬木君は残して行くのか？」
「そりゃァ、そうよ。冬木さんには、アミができたんですもの」
「アミ？ だれだい、それは？」
梧郎は、立ち騒ぐ胸を、ジッと抑えて、笑顔できいた。あるいは彼自身のことかも知れぬという、一縷の希望がないでもなかった。が、その心を知るや知らずや、マリは率直に答えた。
「ほら、何と云ったッけ、旗野さんのお友達さ」
「新田だろう」
「そう。いまでも、梅ちゃん達と同棲しているのかしら？」
「知らんよ。ひとのことは」
「おやッ、十時よ。あたし、行かなけりゃァ」
踊子のマリは、棚の置時計を見て、あわてて腰をあげた。
「同情するよ」
が、マリは、梧郎の同情など、てんで問題にしない様子で、
「あんた、夏川さんが、おりたことを知らないでしょう？」と云った。
おりるというのは、舞台を退くことなのだ。梧郎には、むろん初耳である。
「いつから？」
「今日からよ」
出勤早々、事務所へ呼びつけられた夏川千恵は、マリ達が舞台から戻ってみると、もう化粧前も片付けて、楽屋から姿を消していたというのだ。
「むりむたいに、おろされたらしいのね。冬木さんが、そう云ってたわ」

今週の眼



豪華なファッション・ショウの会場



話題のうらおもて

流行の創造者は誰? 狂い咲く"スター"

デザイナーと主客転倒

春もまだ浅いころからデパート、学校、各ホールで毎日のようにファッション・ショウが開かれ、乙女たちは夢と現実の間をさまよいつつ喚声を放った、彼女らの憧れは流行の衣裳をまといながら、それで金になるモデル嬢に集中し、ファッションは今や若い女性にとって最も魅力のある存在となっている、ところが、こうした華やいだファッション界にもひとたび内輪に回ればいろいろと悩みがあり、中でもモデルはファッション・デザインの"従属的道具"か、"ファッション創造の主体"かの根本的な問題をめぐって世のモデル嬢たちは深刻な悩みや悩みつつある、こうした状況を某消息通は「必然的に生れたものには違いないけれども、まさにそれは狂い咲きの悩みといった感じである」と、いみじくもいっているが、問題の核心は、要するに"スターであるモデル"の在り方にあるわけだ、そこで"今週の眼"は転換期に立たされたファッション・モデルにあててみよう

都会のオフィスで、街角で、電車を待つ間のひとときに交わされる若い女性の会話のなかに「ファッション・モデル・ファッション」という言葉がよく耳に入る、つまりモデルが作りだした流行という意味で、例えばイアリングをつけバーニティ・ケース(虚栄の箱の意、衣裳ケースのこと)を下げ、帽子を頭に載いているアレだ、ついこの間まではベレー帽に真ッ赤なマフラーの新劇スタイル、それ以前は映画女優が若い女性の服装の鏡であったが、いまや女性にとって最も魅力ある新しい職業、ファッション・モデルが登場したわけだ

ところがここで問題になるのはデザイナーによる作品のよさや、着つけを紹介するのが主目的であるモデルが、自分からファッションを作りだしてよいか、ということである、これについてファッション雑誌界に廿年の経歴をもつ今井田勲氏(「装苑」編集長)はこういっている

「こんごのファッション・モデルは要するにモデルだけでなければならない、新劇の女優の場合、ふだんは決して目立つような存在ではないが、舞台では楊貴妃を演じたり千姫に扮したりして、うっとりするような美しさ、なまめかしさをみなぎらせている、ということは普段からすごくキレイな顔で、すばらしい服装をしていたんでは、舞台にでたところで、見慣れた美しさだからそれほど魅力とは感じないだろう、これはモデルについてもいえることでないか、モデルは仕事以外のときでも素晴らしい格好でいるから、ショウのステージに立つと逆に美しさが損われることがある」

これに対して、今年満廿一歳のあるモデルは

「私たちモデルをそこまで考えなくてもよいのではないでしょうか、普段から洗練されることに心がけなければ、ステージに立ったときだけ、とたんに洗練された味をだすということは困難ではないでしょうか」と今井田氏の意見に当惑げに抗弁している

地方では女優扱い 外國では見られぬ現象

つい先頃、東京ファッション・モデル・クラブ(TFMC)の岩間敬子が四国のファッション・ショウに出演したときには、オープン・カーに乗せられて二時間半も市内をグルグル回され、物見高い群衆のサイン攻めにあった、また伊東絹子についても地方のショウに出て岡山を去るとき汽車の発車時間が遅れたという噂が残っている

ホームには伊東のサインをもらおうと押しかけた女性と野次馬が黒山のように群がって、線路にまであふれたため、列車が後にも先にも引けなかったというのである、ハイ・クラスと呼ばれる人気モデルたちは地方に行けば大なり小なりこうした扱いをうける、さらにある婦人雑誌などはグラビア版でモデルの名前を大きく出し、デザイナーは隅っこの方に小さく活字にしている

一般に有名モデルであればあるほど映画スターのような扱いをうけ、すでにファッション・モデル界には完全なスター・システムが形成されようとしている

こうした傾向について日本デザイナー・クラブ(NDC)委員長であり、TFMC会長でもある木村四郎氏は

「モデルを映画女優のように扱うことは絶対に避けなければならない、現在ではどのファッション・ショウでも、モデルがステージに出ると、いちいちその名前を紹介しているが、NDCでやるショウには、最初にモデル全員をステージに立たせて紹介するが、あとは名前をアナウンスするようなことはしていない、モデルになってわずか二ヵ月や三ヵ月で、雑誌や新聞に名前が出るようになったからといって"私はモデルでございます"なんていっぱしの顔をするようじゃ困る、私はこんご一切、モデルの名前は活字にも、アナウンスもしないようにしたい」

といっている、またジョージ岡氏は

「外国の流行雑誌ですと、大部分がデザイナーの名前だけが活字に組まれ、たまにカメラマンの名が小さく載るという程度で日本のようにピンからキリまで、一人一人氏名紹介をされるようなことはない、日本はデザイナーとモデルの立場が主客転倒している」とデザイナー優先を強調している

危機に立つファッションモデル



伊東絹子



ヘレン・ヒギンス



遲美延



岩間敬子



中村頼子



森貝光子



相島政子

モデル不出演で中止 告訴された岡氏の発表会

ファッション界に大きな波紋をえがいた松山事件というのがあるこれは愛媛県松山市にあるいさみや洋裁学院が、デザイナーのジョージ岡氏を相手どり四十万円の損害賠償で告訴した事件だが、そのいきさつはこうである

昨年十月廿三、四の両日、デザイナーのジョージ岡氏は故郷の徳島で作品発表のショウを開き、ついで廿五日、いさみや洋裁学院の主催で同氏の作品発表ファッション・ショウを松山市で催すことになった、このモデルに伊東絹子の出演が予定されていた

ところが伊東は廿三、四の両日以外は岡氏と契約を取り交わしていなかったため、その日は東京帝国ホテルで開かれるハリウッドのデザイナー、ハーバード・グリア氏の"グリア・ショウ"に出ることになり、いさみや洋裁学院のショウには出演不能となった、学院経営者山本氏は伊東がでないのでショウは興行的に成功しないとしてショウを打切り、すでに売りつくした前売券八千枚を払い戻し、岡氏にたいし契約違反だとばかり四十万円の損害賠償を払えと告訴した、

これについて岡氏は

「私の作品の発表をするため開くのであるから、伊東がいなくてもショウの目的は達せられる、契約は私と結んでいるのであり、何も伊東絹子と結んでいるわけではない、伊東のいないショウはショウにならないというなら私と契約を結ばず伊東と直接結べばよい」と抗議している、しかしいさみや洋裁学院の山本氏にもいい分はある—

「伊東絹子が出るからこそ前売券が八千枚も売りつくせたのだ、それに契約書にはチャンと伊東絹子が出演するという項目が入っている、だから岡氏の行為を詐欺行為と見たわけだ」

また第三者的立場にある某氏は

「どちらのいい分ももっともなことだが、岡氏がもう少し事務的に事を処理していたらこんなことにはならなかったろう、また山本氏にしても伊東が出なければ興行価値がないということは事実であるにせよ、デザイナーの岡氏を伊東絹子の付録と見るような扱い方は根本的に間違っている」

としている、だがこの事件はファッション・ショウとは果してデザイナーの作品発表のためのものか、あるいは人気モデルの顔見世ショウかという根本的な問題を端的に物語る事件といえよう

大同団結で脱皮へ 反省する伊東絹子ら



伊藤道郎氏



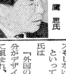
今井田勲氏



木村四郎氏



ジョージ岡氏



河野鷹思氏

だが、こうした批判と反省の資料になる幾つかの例にたいし、モデルと彼女たちをとり巻く関係者の間で、なんとかしてこの狂い咲きの状態にあるファッション・モデル界を是正しようとする動きのあることも見逃せない伊東絹子は

「モデルはデザイナーの作品をよく見せるために存在するもので、顔見世のためにあるものではありません、地方はとくにひどく、ファッションを見るためではなく、ワタシの顔を見にくる傾向が強いのにはヘキエキしています、もちろんワタシたち自身にも問題があることですが…」

といい、また岩間敬子は

「モデルが発足して四年目になりますが、そろ〳〵マナイタにのせられて批判される時期に来てるンではないでしょうか、もちろんモデルにも反省すべき多くの点があることは事実です、例えば人形浄瑠璃で人形使いの方が人形よりズッと顔も手も足も大きいのに、観客は人形の動きにしか眼をくれていない、私たちもモデルの顔を見るのではなく、衣裳を見られるようにならなければいけないと思ってます」

とモデル自身が転換期にあることを認めている、更に今井田氏は

「普段から華麗な格好をしているのは結局、ファッション・モデル界が幾つかの団体に分れているため、モデルたちの間でお互いに対抗意識があるためではないか、できればあらゆる所属を越えてモデルが一本にまとまり、同じ家に住むことになれば、いまいわれているような弊害も除かれるのではないか…」

とモデル界の大同団結によって狂い咲きの現状から脱皮すべきことを示唆している

集うモデル四百人 伊藤道郎氏の還暦を機に懇談

またファッション・モデルの生みの親といわれる舞踊家伊藤道郎氏は四月十六日で還暦を迎えるが、伊藤氏に感謝の意を捧げる意味で同日、東京ファッション・モデル・クラブ、ファッション・モデル・グループ、すみれモデル・グループ、伊藤プロダクション・ファッション・モデル・グループ、京都織協ファッション・モデルつくし会、大阪ファッション・モデル・ユニオンなどに所属するモデル会員約四百名が帝国ホテル孔雀の間に集って、日本初の「全日本ファッション・モデルの夕べ」を催して豪華なショウをくりひろげるほか、この老先生に新車一台を贈呈する

これを企画した今井田氏の胸にはモデルの美談もさることながらこの席上をかりてモデルの大合同を意図しているといわれる、すでに今井田氏は去月半ば頃、合同の話を東京ファッション・モデル・グループの木村四郎氏とファッション・グループの伊東絹子、相島政子、森貝光子、原田良子、それに"すみれ"の中村頼子、松田和子、今井美恵子らからはOKをとっていると話をもって行ったところ「私はよいが岩間、ヘレン・ヒギンス、遲美延らがウンというまい」といったことから、岩間に直接会ってこの旨を伝えたところ「私はそのような意思表示はしておりません、私としてもモデルが合同した方が、モデル界の将来にとっても良いことだと思います」と賛意を表している

今井田氏はさらに木村氏、東京ファッション・モデル・グループ代表の河野鷹思氏と三者会談をした席上「全日本ファッション・モデルの夕べ」のプランについて打合せるかたわら、合同問題についても話を切り出しているようだ

ともあれファッション・モデルはどうあるべきか、さらには狂い咲きの現状からいかに脱皮すべきかなど内包する諸問題は、このモデル界合同の表面化に伴って関係者に与えられた一つの大きな課題となって行くようだ

モダン歳々記 明治天皇と断髪

明治六年三月廿日、明治天皇はチョンマゲを切られた。明治四年八月に断髪廃刀の令がでていたが急にはみんなチョンマゲを切る気になれなかったらしい。そこで衆に先じて断髪されたわけで、昭憲皇后は既に三日のお節句に古風な歯を黒く染める鉄漿と眉を墨で書く黛を落されたのであった。

「散切り頭を叩いてみれば文明開化の音がする」或は「丁髷頭を叩いてみれば因循姑息の音がする」などと歌っていたが、時代の尖端にいた東京市民でも、チョンマゲを切ったのは明治八年にやっと四分の一、十年でまず半分、十四年で八割、十六年で九割ということだったそうで、頭の上にピストルを載せていると紅毛人には笑われていたのだった。その点で明治天皇御夫婦はなか〳〵の英断家だったわけである。

ところがいつの世にもおさきっ走りがいたもので、何を間違えたか、髪を切ることが文明開化だと女まで盛んに断髪をしたものらしい。それで明治五年四月には府庁から「女子の断髪を禁ず」という告諭がでている。女が髪を断るなんて西洋にもそんな馬鹿げた風習はないと教えたが、その断髪女はお茶屋女に多かったということである。(鮭)

あすの運勢 —三月廿日— 高島象山

▲一月生—機運に乗って躍進し堅実に努力すれば利達栄昌家内平和
▲二月生—宿禍も消えて次第と晴れやかに進展に向う移轉旅行大吉
▲三月生—物事円満をかき片寄り過せず他人の事で損失する事あり
▲四月生—何事も大雅量を以て満潮合せ呑むの気概あれば目的叶う
▲五月生—大事は調い難く小事は整う穏かに徐々と進むに利多き也
▲六月生—虚勢を張って自己を誤り損をするなり酒色の道を慎しめ
▲七月生—浮沈はあるも一心に努力し倦むことなきは目的叶うなり
▲八月生—目先きの利を計りて有利なり稼業商賣繁昌あり交渉纏る
▲九月生—奸人の好餌となり迷うて他動的に迷惑を蒙り易い移轉凶
▲十月生—所信を敢行してその目的を達する而し分限を越しては悪し
▲十一月生—周囲の情勢は円滿に有利に至る進展を計り面目改新吉
▲十二月生—何となく気分重く浮き立ため稼業に少しさわり有なり

風流世界譚 (マレー)

「お母ちゃんッ、なんか拭くものおくれよ」ゴム栽培労働者の妻シェノイが夫より一足先きに帰って昼食をとっていると、十三になる一人息子のケラダがかけ込んできました。

「なんだネ、この子ッたら。なにをそんなにあわてゝるのサ」「だってお父ちゃんがそういったんだもん。早く家に帰って、紙でもハンカチでもなんでもいゝから拭くものを持っといでって」「そう、いまあげるからネ。そいでお父ちゃん、なにしてるんだい、家にも帰らずに。どっかケガでもしたのかい」「……」「どうしたのサ、ひとの顔をジロジロ見たりして」「あの、お父ちゃんねゴム園にまだいるよ。よその小母ちゃんと一緒に」「エッ、よその小母ちゃんと? で、ナ、なにしてた?」「小母ちゃんのスカートをタオルでよく拭いてあげてるんだよ。それでも足らなくてボクをお使いによこしたのさ」「マア、宿六メ。真ッ昼間から…」「スカートのすそにまちがってゴム液をたらしたんで、ペコペコ謝ってたよ」

浪人街道 (101)

木村荘十 野口昂明画

権勢(二)

ここは、先頃、啓之助に助けられた道具屋の手代が、首をしめられた挙句に、六川へ投げ込まれた浜町河岸…。

怪しい侍達が千両箱を運び出していた、例の屋敷である。

町奉行が手入をしてから、暫く空家になっていたが、誰が買ったのか、門など新しく手入して、人が入った模様である。

その奥座敷…本所の堀井帯刀の邸と同じような掘割で隅田川から水を引いた池に面して、なごやかな陽をうけて談笑しているのは…意外、例の河内之介と名乗る怪しい人物と、帯刀、お艶の一味四、五名である。

庭には、今、紅梅が真ッ盛りであるが、誰もそんなものに眼をやろうともしない。

「お艶、お前が妙な奴につけられて来たおかげでえらい目にあったぞ…あの屋敷は惜しい。人目にたたず、仕事には屈強の場所だったが…」

「殿様、ですから私は、粂代吉を先にお撃ちなさいと申上げたのに…啓之助を撃ちもらしたから、そんなことを仰有いますが、あの時しとめていれば、私は、啓之助をおびき寄せたお礼をたんまり頂いているでしょうに…」

お艶は、恐れ気もなく皮肉にいって、ほほほほと笑いながら、

「あの屋敷だって、田沼様に献上して置けば、また、それ以上のものになって、お返しがありましょう。この邸だって、田沼様の息がかかってこそ、こう、すらすらと手に入ったようなもの」

河内之介が不機嫌になるのを見て帯刀が、話題を変えようとした。

「それにしても、田沼様の御用人の機敏なこと、事情を話して、屋敷に献上すると申しましたら、直ぐに、その場で若党などを集めて駈けつけてくれましたからな。いや勇将のもとに弱卒なしで、利益があると見ると、その機敏なこと…」



「しかし、奴等も驚いたろう。随分ひどい横車だからな」

「相手も大分ねばりましたが、やはりそこは田沼様の権勢で、佐久間の名を出して公に争うことは出来ないと思ったのでしょう。鷹巣城主の弟河内之介だの、家老の堀井帯刀のと、そんな名前は聞いたことがない。頭を冷して武鑑でも調べて来いと云った時には、相手も、はっと気がついたらしく、二の句がつげずに引下りましたが…」

「それは少うしやり過ぎだったな。これから河内之介、帯刀では通らなくなるぞ。また何とか、いい名前でも考えねばならぬ」

「それにしても、人間という奴は妙なもので御座いますな。鷹巣城主の弟、河内之介だと、自身で名乗って歩き回ったら、たとえ真実本名でも、なかなか信用致しませんのに…実はあの方はと声をひそめて、そっと河内之介様と囁くと、直ぐに信じきってしまうのですからな」

「まァ大概の人間はそんなもんだな」

「そこで今度は、国表の工作ですが…」

帯刀は、一座を見回して何事か囁いた。

「それは面白いが、それにしても第一の要点は、あの浅香啓之助を片づけることだ。やはり、奴が生きていては安心が出来ぬ」

河内之介はそう云って帯刀に四辺を警戒しろと、眼で知らせた。

ラジオとテレビ 19日(土)

	★NHK第1★ 590KC	★NHK第2★ 690KC	★ラジオ東京★ 950KC	★日本文化★ 1130KC	★ニッポン★ 1310KC
6	00 ❶子供のシンブン❷皆で歌えば 千葉信男 中村メイコ 古賀さと子他	00 スポーツ放送三十年 松内則三 河西三省 島浦精二 魚谷忠ほか	10 歌・ナンシー梅木 25 ぴよぴよ大学(坊茶) 55 スポーツ・タイム	00 劇「戦国群盗伝」 35 劇「少年宮本武蔵」 45 スポーツ・ニュース	00 劇「フランクリン物語」 30 ロツパモシモシクラブ 45 映画劇「皇太子の花嫁」
7	00 ニュース・天気予報 15 録音ニュース 30 クイズパレイド❶いろはクイズ❷二十の扉❸ニュースクイズ❹歌当て三つの鍵❺私は誰でしょう❻謎のデパートほか	00 映画音楽 ハリウッド千一夜 清水光雄ほか 30 ❶青年学級だより❷座談会「くらしの学習」	10 録音ニュース 20 物語「福沢諭吉自伝」 50 歌の想い出 歌・高柳二葉 埴生の宿ほか	00 録音ニュース 10 ビクターヤングと楽団 30 アベツク歌合戦 トニー谷 沢田節子ほか	00 ラジオ夕刊 20 連続劇「今日もまた」 30 ❶漫才 洋容・幸江❷落語「ゴム屋」右女助
8	30 何でも入門 森繁久彌	05 在外邦人音楽家演奏会 在パリ・原智恵子 豊田耕児 在ミユンヘン・中山悌一 松内和子	00 落語「猫怪談」三遊亭円生 30 浪曲「赤城の子守唄」春日井梅鶯	00 素人ジャズのど自慢 司会丹下キヨ子ほか 30 お笑い入学試験 小野田勇 千葉信男 のり平	00 飛び出す放送 トニー谷 市川紅梅 豊吉ほか 30 お好み回り舞台 島田文雄 由利京子 高田亘
9	05 ニュース解説 藤瀬五郎 15 浪花節「街道月夜」木村若衛 45 時の動き	00 舞台劇「天衣紛上野初花」—河内山— 幸四郎 勘三郎 宗十郎 勘彌 団蔵 吉之丞 染五郎他	10 歌謡曲 香川京子 青木光一 美空ひばりほか 40 歌謡漫談「遠山の金さん」川田晴久とダイナ	00 落語❶ニューフエイス 寿輔❷道具屋 痴楽 30 劇「この世の花」真木恭介 丹阿彌谷津子ほか	00 劇「太郎行くところ」大川太郎 久松保夫ほか 30 劇「噂その人を」丹阿彌谷津子 森雅之ほか
10	15 電波は世界をつなぐ 45 テレビジョン放送紹介	00 ❶上級英語 石橋幸太郎❷初級解析 尾崎繁雄 45 気象通報	05 きようのニュースから 15 てい談「わが党はね」 30 劇「家のおばあちゃん」	00 英文法 黒田巍 30 国語(古文)小西甚一	00 歌謡曲 津村謙 大路はるみ 若原一郎 照菊 35 新内閣の行く手
11	20 ❶明日の話題❷随筆 小糸源太郎	00 グツドナイドミユージツク◇新聞論調	10 週末夜話「新内閣を採点する」山浦貫一ほか	00 DXニュース 20 シユーマンの「謝肉祭」	00 ピアノ独奏 田辺緑 15 歌ごよみ 豆千代

テレビ ★NHKテレビ★ 6•00 漫画 6•10 親子クイズ 6•40 今晩はメイコです 7•15 週間ニュース 7•30 三つの歌 8•00 ミユージカルショウ「再会」 8•30 ジエスチユア

★日本テレビ★ 6•00 小さなバレリーナ 6•10 熱帯魚 6•30 素人のど競べ 7•30 なんでもやりまショウ 8•00 映画「グラナダの闘牛」 8•10 浪曲 菊春 8•40 東京昔々

あすの番組

NHK第1	NHK第2	ラジオ東京	日本文化	ニッポン
8•05 音楽の泉 堀内敬三	8•00 春の種子播き	8•20 楽しい手紙◇録音	8•25 みんなのメロデイ	8•30 財界放談 福永年久
9•15 コーラス・アルバム	8•15 科学ゼミナール	9•10 ちえのわクラブ	9•30 歌のかくれんぼ	9•15 日曜随想 戸塚文子
9•35 光を掲げた人々	9•00 日曜随想 大類伸	10•30 音楽の星座 小曲集	10•10 歌・二葉 灰田	9•45 リズムア・ラ・モード
10•15 優秀者子供音楽会	9•15 謡曲「百万」宝生英雄	11•05 ミユジツクアルバム	11•00 陽気な一家◇軽音楽	10•00 仲良し音楽会
11•00 邦楽❶箏曲「響」❷小唄「紀尾井の月」❸長唄「愛宕花」伊十郎ほか	10•00 ラジオ音楽雑誌	12•05 素人うた合戦	12•00 痴楽お笑い大学	10•30 日曜音楽会小坂一也
1•30 録音構成「新しい島」	11•00 囲碁将棋の時間	1•05 歌謡曲◇落語 柳好	1•00 ユーモア街頭録音	11•00 ワチニンコ物語
	12•00 お好みレコード音楽	2•30 カナリヤ・ゲーム	2•00 放送詩劇「岸の上」	11•35 わたしはキヤロン
	1•00 名曲キヤビネツト	3•05 大相撲春場所実況	3•00 箏曲◇政局対談	12•00 クロスビーは歌う

盛り場便り

懐の方には秋風が立っているとしても、そこはそれ春、何となく心がはずんでネオンの巷をさまよってみたくもなるのが人情だろう。そこでブラリと歩いた盛り場往来、懐は傷めず胸暖める方法を探って歩いた"盛り場便り"が即ちこれ。

飲んで食べて ネチョリンコン 池袋・三幸

これが場合によってはロハですゾ

飲んで食べて美女の膝にネチョリンコンした分まで全部ロハ。こんないいことがありますかいな、ホンマに。ところがである。レッキとした日本酒亭、池袋東口西武デパート前の「三幸」へ行くと出来るんだ。春は桜のシーズンとあって、数寄屋造り、江戸情緒豊かな調度、純日本調としてお馴染みの全店を桜花に埋め、小またの切れ上った姐さんがたは黄八丈の粋姿、洩れなく渡される抽選券まで何となく色っぽい風情をかもし出しているから不思議。その場で開票して特等に当れば、前記のような次第で懐は全然傷めず悠々クロモジを咬わえてのゴ帰還としゃれられる。一等は半額、二等はビール一本。ハズレたって安くてうまくてサービスがいいから「三幸」だというこの店のことだ。かなりハメを外したって縄のれんに毛の生えた程度の出費ですむ。一つ早春の運試しにやってみることですナ。しかし楽しいからってあまりネチョネチョやり過ぎて終電に乗りおくれ、奥さんにネクタイを締められるようなことのないよう、くれぐれもゴ用心のこと。

天狗の鼻差上げます 御徒町「お志ど里」

いよいよ桜の季節、桜といえば上野と答えるのが常識だが、その上野のド真中で本物の桜と覇を競う桜まつりを盛大にやっている所がある。すでに食通には味とサービスで定評のある大衆酒亭「お志ど里」がそれ。全店を桜花で飾り、自然に一歩さきがけての豪華な趣向である。この店純日本調のお座敷とスタンドだが、キャバレーの許可をとっているという変った店だ。楽団は「ゴールデンキャット」ナマのジャズを聞きながら黄八丈などをきりっと着こなした粋な女性のサービスというシャレよう。シンネコ組は勿論、お若い人にもうってつけの雰囲気だ。毎週土曜日には素人レコード吹込みのど自慢大会をしているというからその方の希望者も三ツの鐘を鳴らす前のコテ調べに利用するといい。お土産にこの記事掲載の本紙持参のお客さまには(但し会計後)長さ13センもあるそのものズバリのソーセージ一本進呈というから、終電組は奥さんのご機嫌とりに利用のこと。いやはやお安い道楽ですワ

パリ調のバー 渋谷「ベラミ」

渋谷宇田川町の「ベラミ」といえばフランス調のバーとして有名だ。世界各国の名ある酒三百余種をズラリと並べた所もみごとだがフランス本酒のワイン三、四〇本がブドウ酒ファンにはなくてはならぬ存在。高橋貞二、三国連太郎、三船敏郎、佐野周二など人気俳優がこの店に通いつめる理由もわかる。こうした近代的な雰囲気の中にピカリとする存在、それがマダムだ。日本美人の典型といっても過言ではなく、和服、洋装の両刀使い。ちょっと越路吹雪をほうふつとさせる。二階の純喫茶「ダミア」も同じ経営でシャンソンの店として名高くフランス風な渋い調度品は映画に出て来るパリ下町の感じ、二人づれの若い人にうってつけの店である。

下町娘の美しさ 錦糸町「ボア」

楽天地で映画をみたら、帰りには「ボア」に寄る。これはもう若い人だけではなく、シャレた紳士や奥さんなら定石だ。場所は錦糸町駅前通りのバースタンドローズの二階、何百人という応募者の中から選りに選んだ美しいウェイトレスは、みな下町娘の洗練された知的な匂いを身につけている。疲れている人には静かな憩いを、女性の美しさを求めている青年にはやさしい瞳を、商談や家族づれには気の利いたサービスを、ときに応じて雰囲気を変えてくれるセンスはさすが下町娘の代表だ。部屋は明るいアメリカンスタイルと、クラシックな北欧風と、二つ用意されているから、お好みの方に入るといい。美しい女性と好みの調度と音調豊かな音楽は、疲れた神経を鎮めるにはうってつけだ。コーヒーは多年の研究を積んだという逸品。文句なしに錦糸町界隈代表の店といえるだろう。

連チャンの最後を飾る 神田須田町「パチンコ寿」

連チャン式はいよいよ今月限りの運命、パチンコマニヤにはお淋しい限りだが、どうせ終りならうんと派手に楽しんでやろうとばかり神田須田町のさかさパチンコ「寿」が数百台の機械をオール開店しての大サービスを始めた。豪華なミラータイルにネオンの輝くパチンコ屋として、つとに有名な店だが、外からみるとまるでキャバレーみたいな絢爛さは兎も角、暖房、消毒、換気通風など諸設備は完全無欠という珍らしい店である。どんなにネバっても頭が痛くなるようなことはないから、朝から連チャンマニヤが居すわって動かないのも無理はない。チーン、ジャラジャラの音の快感、連チャン式の最後を飾るこの玉の出具合、やたら入り過ぎてうす気味が悪いとは或るマニアの述懐だった。女店員は美人だし愛嬌よく、山と積まれた景品も他店の比ではない。正にパチンコ王国である。

南に咲いた紅い戀
その後の現代版シンデレラ
花の四月、王子来る
かわらぬ愛のシンボル 九つのダイヤ

グリーンのオーバーに赤いハンドバッグを無雑作に小脇にかゝえた愛くるしい少女が「こんなに騒がれて困っちゃったナ」と国際劇場の楽屋入口に姿を現わす、これがタイ国の若い王族から結婚を申込まれ"現代版シンデレラ姫"と話題をまいたSKD(松竹歌劇団)八期生月鏡子さん(一九)=本名笹目徳子さん=その後、投げた波紋が大きかったためか何か夢みる瞳の中にもデリケートな表情をたゝえた彼女は「またあの人に会う日までは…」とポツリと口を開いたがこのシンデレラ姫物語はその後どう花が咲いたか―


王子の面影を語る月鏡子さん

〇…彼女の想い出は昨年十二月にさかのぼる、タイ憲法記念日を祝うため特に招待されたSKD一行四十五人は「素晴らしい」の連発で公演をすませ、ニホンムスメの評判が高まっていたとき翌月の十八日、バンコック市内の同国四代目国王の孫にあたるパヌパン・ユガラ殿下は全員を邸宅に招いた、宴がたけなわになって夜の更けるのも忘れて王族一家と踊り子たちとの歓が尽きぬとき、ユガラ殿下の令息テテパン殿下(二〇)が子象を披露に及んだ

象の恐い鏡子さんはみなと離れてオドオドしながら垣間見ていたのを、プリンス・テテパンの眼にいじらしく映った

〇…それから殿下の鏡子さんへの恋は急速に燃えあがった、鏡子さんはそれを「バンコック郊外のヒユヒム海岸で友達と海水浴をしていました、あの人は人目をはばかるようにしてそばに寄ってきて象牙の指輪と美しい南国風のネッカチーフを無理やりに私の手に握らせサッと帰っていきました、これが最初の求愛の印しだったのでしょうか」とアルバムのページを一つ一つたぐるように語る、それだけではなかった、次の日にバンコックの盛り場でパッタリ殿下と出会ったら、彼は当然のように近くの宝石店に入って彼女に貝のブローチをプレゼントした

〇…このころから殿下の恋は南国の太陽のようにグングン熱さを増していったらしい、ある夜、ダンスパーティで踊り相手に鏡子さんを求める殿下、シンガポールに回るとその後を追いかけるように寄せられる求愛の電報、そして再びバンコックに戻ったときは正式に結婚を申し込んだ、初めて結婚を打ちあけられたとき彼女は乙女心に「私をこれほどまでに…」と思ったがはっきりした返事をしないで気がかりのまま帰国の途についた

まだ少女の面影が抜けやらず感じやすい年ごろの彼女はこのプロポーズを悶々のうちに友達へ打ち明けたが、一部の新聞に報道され、この新聞がタイ国殿下の眼にとまったという噂を聞いてまた心を痛めているようだ

この迷う心におゝいかぶさるようにまた一通、二通と「アナタオアイシテイル、コヽロハカワリマセン」と熱烈な手紙が彼女の許に寄せられてきている、タイ国一番の名門の夫人になるかどうかは彼女の心一つにかゝっているが彼女はたゞ「四月には必ず日本にくることになっていますのでそのとき会って総てを解決しますから、このまゝソッとしておいて下さい」という、パチンと開いた赤いハンドバッグの中にはプリンスから贈られたプラチナの台にダイヤ九個をちりばめた美しい宝石が意味ありげにキラリと光っていた

松竹歌劇団の話「国際結婚は当団の踊り子の中でも今まで失敗した例があるので彼女の場合も心配しているが、個人的な話なので今のとこ何ら干渉はしておりません」

五日間、六人交替で
女を監禁、集団暴行
埼玉の不良 入墨まで、全身傷だらけ

大宮署では十九日朝までに女に集団暴行を加えた上左腕に牡丹の入墨をした埼玉県北足立郡上尾町大字上尾宿一〇〇四前科一犯無職鈴木一夫(二四)ら六人組の不良を暴行傷害、不法監禁容疑で検挙した

調べでは九日午後六時四十五分ごろ鈴木と同町大字下町二二六無職中島光雄(二二)の二人は上尾駅先で同郡北本宿工員A子さん(一九)から洋傘とワンピースなど入れた包を強奪、同女が他から借りた傘を取返そうとついて行くと同町の通称「八観」と呼ぶ観音境内につれこみ二人で交替に暴行を加えた、さらに一味の無職山田栄三(二七)の情婦今井ハル(三三)方=同町大字下上尾町二二一=の三畳間に鍵をかけて監禁、同町大字西宮下二二一無職鈴木尚夫(二二)同町愛宕町三〇二の一八百屋羽島仁(二四)同町大字下平塚一四八の一前科一犯無職斎藤善次(二七)ら六名で九日から十三日迄の五日間にわたり、かわるがわる暴行を加え、その上A子さんの左腕に十センチ位いの牡丹の花と葉を縫針に墨汁をつけて入墨した、A子さんは逃げようとしていたがその機会がなく、たまたま十四日「二千円ばかり借りてこい」といわれて一味に監視されつつ同町の知人方に行ったところ、A子さんの父親から「四、五日前から行方不明になったから見つけたら知らせてくれ」と頼まれていた矢先なので、すぐにA子さん宅に連絡、同夜八時ごろ救われた


鈴木一夫 斎藤善次

A子さんは監禁中水を食事がわりにのまされただけで連日の暴行で全身十数ヵ所に傷を負っていた

なお一味は上尾町に巣食う不良仲間で傷害窃盗、覚醒剤所持などの前科者が多く、A子さんの話によれば、入墨しておけば特飲街に売りとばしても帰ることはないといゝながら入墨を施したというので、背後には不良仲間の悪質な人身売買があるのではないかとみて、大宮署で余罪を追及している

最年長に最年少
松村文相に川崎厚相
けさのお宅を訪ねてみれば

〇…大臣の名が嬉しくて笑いがこみあげる人「いまさらねエ…」と有難迷惑顔の人、第二次鳩山内閣の新大臣六人の中で前者の代表格が川崎新厚相なら、後の方は松村新文相というところ

川崎さんは四十三歳の青年大臣、松村さんは七十二歳の翁のおとど、認証式の十九日朝最年少、最年長二人の新大臣の家庭をのぞく

〇…中野区鷺ノ宮の自宅、畠にかこまれ、スレートぶきバラックのひどく質素な家だ、朝九時半ここに新文相は朝帰り…選挙運動中のムリが祟って風邪をこじらせ、前夜入閣が決ってから早速国立東京第一病院に駈けつけ七時間ばかりの入院をしてきたのだという、「疲れちゃってねえ、まあ官僚的勤務をすれば大臣の方が政調会長より楽かも知れないねえ」"グマ"という秋田犬と"チビチャン"という犬がワンワン吠える


愛犬とたわむれる松村新文相と令嬢ハナ子さん(中央右)次女治子さん

長女の松村ハナ子さん(四一)と次女の小堀治子さん(三七)と一緒にその頭を撫でながら「これから勉強するよ、ゆうべ記者諸君に叱られたからねえ…」

そのくせ"大臣"の肩書があまり嬉しそうでもなくどこか「風に吹かれている」といった感じ、青い妻晶の中に待っている自動車さえなかったらご隠居がひとゝき陽なたを楽しんでいる姿としかみえないのだ

〇…精力的な顔が朝陽をまともにうけてミットを構えた"ポンポン"と次男の二郎君(七)=青山学院初等部一年生=のボールを二つ三つうけてウウーンと大きなのびをした「朝の運動は全く気持がいゝねえ」大きな声そのまゝピタミン剤の広告につかえそうな廿貫のYシャツ姿だ「僕のオヤジ(故克氏)は当選十回もした男だった、選挙会に反抗して悲劇的な運命をたどった、それを考えると僕は恵まれていると思うな、それだけにいつかまた"失意の時"も来るっていうことと思わずにはいられないんだ、悲しそうで嬉しそうな顔をしてみせたトタンに電話が鳴って家の中へ


新厚相の川崎秀二氏と次男二郎君と朝のトレーニング

玉川奥沢町路地の中の廿五坪の平屋、廊下に立つ川崎さんの体が垣外から丸見え、すぐ横で三緒子夫人(四一)がモーニングにブラシをかけている、茶ぶ台には食べ残しの大鯛の塩焼き、飾り戸棚には一昨年夏パリの社会保障の国際会議に夫妻で出席したとき集めてきた各国の紋章入りスプーン

それをのぞきこみながら「理想はイギリスの社会保障制度、すぐにもしたいのはスェーデンで見たような託児所の設備」四十三歳の大臣らしい若い夢だった





胸ふくらませ待ってるに
『遅いのは、遅いのは』
春アベック基地 ③ 有楽町駅

【写真は待合せで賑う有楽町駅】

…から柱のかげに佇んで改札口ばかり気にしている彼女"もう廿…いてある、ここ有楽町駅銀座口、土曜日の昼下りとあってはそこここにこれから半日、タップリ楽しい世界を満喫しようとアベックの群像、とって片われが胸にすばらしい計画をふくらませながらまちあぐんでいる、真しな表情をみるとなんかいじらしくもなる

〇…それにしてもさっき約束したあの電話…「モシモシ、K子さん…、ボクだよ、あのね、こないだ話した映画、今日からやっているんだ、見に行く？OK」それではラクチョウ二時ね…ガチャンさっきの電話はこんなだった、あゝそれなのにそれなのにネェ遅いのは遅いのはどうしたことかしら…どこかできいたような歌の文句である

〇…彼女の顔には少々心配感と不安めいたものが浮んで来た、無理もない、彼女の回りにいた同類は次から次へと肩を並べてフンワカ調で消えてゆく

〇…戦後十年戦災で廃きょと化した駅付近もスッカリ変りいまでは一日卅万の乗降客があり、わが国第四位、ところがアベックの待ち合せ利用は第一位といういから楽しい、いつもこの風景をニコニコ窓越しに眺めている十五代目岡野駅長は「若い人達は幸福ですよ、私も老らくとか禿頭などという年寄り言葉を返上し、若返って彼女と春を満喫したくなった」と基地の主人公はボヤくのであった

夫婦を布団むし
新宿に強盗 二時間半ねばり逃走

十九日午前一時ごろ新宿区内藤町一六会社員天野次郎さん(三七)方の便所の窓から卅歳前後、五尺三、四寸、ねずみ色オーバー、青色ボストンバッグを持った賊が侵入、奥八畳間に寝ていた天野さん夫妻にふとんを被せ、屋内を物色、現金五千円と背広上下、靴、オーバーなどを奪ってボストンバッグに詰め、約二時間半ねばって同三時半ごろ侵入口から逃走したと同四時ごろ四谷署に届出た、賊は(二二)方に廿歳ぐらい、背広服、風呂敷で覆面した男が押入り留守番をしていた石倉さんの妻今子さん(三〇)に「金を出せ」と脅し机の抽出しから現金一万二千三百円を強奪したが、石倉さんが帰宅したため賊は驚いて逃走したと板橋署に

ふし穴
××××同性愛に三ツの型××××

主人を殺して死体を梱詰めにし江戸川べりに捨てた上現金一万五千余円を奪った、いわゆる梱詰め死体事件の犯人日吉昭四郎(二五)と北田誠次(三三)の二人に無期懲役(求刑は死刑)の判決が下された、当時(一昨年四月一日)はマレな猟奇事件として騒がれたものだが、いまでは一般から忘れ去られている、しかしこの事件は現在にもつながりは少くない

被害者は江戸川区小岩に小料理屋「地蔵一」をはじめたばかりの主人白木栄一さん(当時卅六歳)で、殺した北田と日吉はその雇人だった、しかし、この二人は単なる雇人ではなくて、白木さんと男同士のゆがめられた性関係を結んでいた、つまり三人は同性愛者であったのだが三人が三人ともそれぞれタイプの違った同性愛の傾向をもっていた

白木さんはひと回りも年が下の日吉を愛した、これは同性愛者通例の劣等感から同じ年輩の相手を選べなかったためらしい白木さんは「女」の役割りで、母性愛的というより、有閑マダムとしての愛情であったらしいとにかく日吉にぞっこん参っていた、ところが日吉のほうは同性愛者といっても、ごく軽いほうだった、なぜならば、同性愛者は普通異性に関心をもたぬものなのに、日吉は四、五人の女性と関係を結んでいたからだ、日吉は白木さんと関係があったが、愛情はもたず、経済的に白木さんを利用していたらしい節が強く、白木さんをケイベツさえしていたようだ

ここに"第三の男"北田があらわれた、北田は、いわば本格的な同性愛者で、異性との交渉はゼンゼンなかった、白木さんは日吉が冷たい態度をとるので、ツイ"つまみ食い"で北田と関係をもってしまった、同性愛の三角関係というややっこしいことになってついにあの悲劇を起した

白木さんは"つまみ食い"の北田には冷たく、日吉を相変らず愛したゝめ、北田は白木さんにうらみをもった、日吉も白木さんは邪魔になっていた、二人は白木さんを殺したのだ、妙な殺人事件だが、背後には血みどろな"ゆがんだ性"のトラブルがドス黒くうずまいていたのだった、ちか頃同性愛の傾向はいよいよ強い、白木さん、日吉、北田―この三つのタイプの同性愛者は街にウヨウヨしている、二被告に判決が下っても、あの"事件"は終ってはいない (黄)


【写真右北田と左日吉】

納品しないと監禁して暴力
バー支配人

丸ノ内署では十九日まで新宿区角筈一の一カフェー「シルバー」マネジャー伊藤茂美(三二)同区新宿三の三九カフェー「モンテカルロ」ボーイ福元進(二四)を暴行脅迫、不法監禁の疑いで検挙した、二人は二日ごろ北多摩郡調布町下石原一〇七八浅川文造さん(三〇)にクラッカーの製造を依頼、一万八千円を渡したところ納品しないので十七日午後七時ごろ浅川さんを「シルバー」に呼びつけ飛び出しナイフを突きつけ「四万円を持ってこい」と脅迫、同日午後十時ごろ浅川さん宅から材料約八千円を押収、さらに「シルバー」に連れもどし十八日午前零時ごろから約十時間にわたって監禁、全裸にして殴るけるの暴行を加え、十八日午後四時ごろ日比谷の浅川さんの友人宅に押しかけ脅迫しているところを密告により丸ノ内署に逮捕された

…(三七)が運転する小型自動車と、都交通局の工事修理自動車=運転手横山孔七郎さん(三七)=が側面衝突し、小型は横転、平井は頭に全治一週間の打撲傷を負い、助手台に乗っていた中央区西銀座五の三バー"ファンタジア"女給福島千満子さん(三四)は全身打撲で東京病院に収容されたが重体

本町二の一五〇七呉服商平井幸雄

読賣別館広告塔燒く

十九日朝十一時半ごろ千代田区有楽町一の一三読売会館別館読売広告社二階屋上の回転広告塔(丸ノ内二の二千代田商事=社長上森小鉄氏所有)から出火同広告塔を焼いただけで十一時四十分消し止めた、原因は広告塔の電線のショートらしい

独眼灯

〇…月収廿万円以上もある重役サマがスリ現行犯でお縄にかゝった

〇…昨十八日夕刻国電秋葉原―御徒町間の車内で栃木県宇都宮市戸祭町会社員阿部留蔵さん(五三)のポケットから現金一万五千円をすり取ろうとした男を警視庁すり係員が現行犯で逮捕した

〇…この男板橋区本蓮沼町ミナトタクシー株式会社重役西方竹雄(四二)といい、月収が十二万もある同会社重役、その上妻がバーを経営しており、一ヵ月の合計収入はザッと廿万円、生活にはチットも困らないのに他人のふくらんだポケットを見ると、指先が働くという悪い癖の持主、なお調べたところ今までにすりの前科四犯もあることがわかった

障害特別はダイニカツフジ
【東京五日】

あすから第三週に入るが、今季から値上げして評判の悪るかつた入場料はこの第三週からもと通りの料金に値下げされた

△サラ障害特別(第五―二千九百五十メートル)ダイニカツフジは64キロのハンデだが、中京では66キロで楽勝した成績があり、三日目の勝ちっぷりも鮮やかだったのでこゝでは断然たる中心馬、その相手は初日同馬を破ったモナコオー、叩かれてカクセイもよくなっているが堅実味に乏しく穴的存在、新鋭オシヤンオーは飛びに習熟を見せているが、これらは古豪に伍しては苦戦を免れまい、ダイニカツフジ、モナコオー、ミツオリオンズの順、穴カクセイ

△アラブ四歳ステークス(第十一―千八百メートル)実力抜群のタカラオーも距離と斤量の点で一沫の不安もないではないが今季は十分に仕上げられているので結局逃げ切ることになろう、二位をヤマノマツとアケヒメで争うわけだが、距離の点でヤマノマツに稍強みが認められる、アルビオンが今馬場で好タイムを出したが、まだ馬体は多少太い、タカラオー、ヤマノマツ、アルビオンの順、穴アケヒメ

△一般レース予想 ①ミスカシヨウ、タイヘイヨウ、ギンカゼの順、穴フクサクラ②ヤスノリ、カブトスイホウ、ハルミツの順、穴パトリシア③テツカンロ、ミストキワ、キカンオーの順、穴ダイキリシマ④イチモンジ、ケゴン、タカハギの順、穴ナンシーシャイン⑥ゴールデンウエーブ、ガイセンモン、ゲーリーの順、穴ハクリヨウ⑦ストロング、ストラトワイ、ハマミノルの順、穴ビーム⑧シンリヒトハツヤマ、フクカゼの順、穴フジミノル⑨ダイニタカカス、フクホウ、ツクバクインの順、穴ワンサイド、ラツキータカヨシ、リツツフオラ、ブラントータカヨンの順、穴スズカミ (松本彌一)

松戸競輪初日成績 ◇第一B(千)①矢島平1分22秒5②藏方省1/2輪③飯倉衛(単)100円(複)100円170円120円(連)③―①439 0円 ◇第二B(千)①福島悟1分25秒4②河野清3/4輪③田中斐(単)450円(複)100円100円(連)①―⑤6260円 ◇第三A(二千)①倉林良2分49秒2②馬橋正1 1/2輪③平出次(単)100円(複)140円280円(連)①―⑤1110円

あすのスポーツ △プロ野球イースタン・リーグ結成大会(十時駒澤)△野球選抜都市対抗決勝(二時後楽園)△競馬東京、大井

東京の楽屋 ⑤ 観光トキョー奇談

浮氣相手は夫に妻
知らぬはず眞ッ暗ヤミ

○…サクラの国ニッポンに憧れて、紅毛碧眼の人たちが続々海を渡ってやって来る。ところが、ちょっと季節が早すぎて「ニッポン、サクラないネ」なんて失望してるらしいが、これとてパット咲いてハラリと散る桜の植物学的研究を怠った罪でもあるまい。しかし、あきらめも早いアチラさんは、日本流の「花より団子」なる哲学をいち早く体得するようで、とんでもない方角の観光客となりすます。これもそこで起ったささやかな事件だと思っていただけばよろしい。

○…きくところによると、わが日本は世界に冠たるノースリップ的観光地であるそうな。これは彼らが唱える"ジャパン・ビューリスト・スチール"こと浮世絵があずかって力があるらしく、日本ってのはスカートの下が、すべて天然自然であり、万事それ的歓楽のメッカと映じているのだそうだが、これは余談。

そんな前座的口上を述べている間に、日本の土を踏んだある紅毛君、頭のいい奴だとみえてロハで楽しむことを考えた。で、彼氏の飛びこんだのは、広告で承知していたN産業。

○…「私は貴社と取引を希望してはるばる日本にやってきた」N産業の方もウエルカムと紅毛君を迎えたのはいうまでもない。あれやこれやののち、落つくどころ「面白きところを見学したい」と出たものだ。N産業も承知とばかり、案内に及んだ先はお定まりの浅草付近の安宿。花電車を走らせたり、浮世絵どおりのことを実演させてみせたりの挙句、十六ミリの"実写"をタンノーしたのち、夫子自身の実習という段取りとなった。映写がはじまった。暗くてよくわからないが、ほかにも相客がいるらしい。ゴクンとノドが鳴る音、ダラリとヨダレが流れる音(まさか)などが混って、いやもうたいへんな興奮。

○…紅毛君は夢中になってみているうち、フト刺激的な匂いが漂ってくるのに気がついた(と彼はのちに述懐した)。どうも匂いの主は隣りらしい。それもごく近くにいるらしい。彼女も溜息まじりでやるせないようだ。



紅毛君はそれと知ってよからぬ気持を起した。この場ならいかなる女性でも誘いの手に乗らない筈がない。長年の経験からみてもそうなのだ。彼はそっと彼女の手を握りそのままジッとしていた。(成功だ)女は握らせたままでいる。さて第二段階、彼氏はその手を引いてあっちへ行こうの合図をやった。がこれもOK、彼女はスイと軀を寄せてきた。そいつを横抱きにして、一真暗な部屋を二つほど横切り、さっきの検分で承知のジャパニーズ・ベッドへ真一文字に向ったが。さて、もうご帰館と、手に手をつないで明るい階段に出た瞬間、二人は「あっ」とばかり棒立ちになった…。それから間もなくホテルに向けて走る車のなかで、紅毛君と彼女は「お前が」「いいえあなたこそ」とさっきの仕儀もそっちのけ、いかがわしき場所に踏みこんだ相手をなじりながら、派手な夫婦喧嘩をし続けていたーということである。(淡野胆平)

リレー対談 あしき縁し?の話題



有馬稲子さん



高見順氏

"今ひとたびの"などテンメンたる女性の哀歓をえぐって、独特の風俗描写をモノする作家高見順氏は、それだけ女性からモテるお方であるらしい、それが作品に対する魅力であるのか、同氏のお人柄によってくるものであるのかよく判らないが、その証拠に有馬稲子さんも高見順崇拝者のひとり、期せずして有馬さんは香港から、高見氏はインド、ビルマから帰ったばかり、しかも今度高見氏の作品"胸から胸へ"が独立プロで映画化されることになり、こゝでご両人奇しき縁し?に結ばれたそんなこんな話題を綴って、作家と女優の対談となったわけ

活劇でも踊りの場
よくなったインド映画

有馬 先生、ペン・クラブの会議で、インドの方へご旅行なさったそうですけど、如何でした?

高見 インドには九日間いましてね、その間に向うの映画を二つ見ましたよ、僕は戦争中報道班員で向うへ行っていたんです、それも、映画の検閲関係の仕事をやっていたものだから―今度行ってみると、当時とは随分違っていましてね、いい映画があった、ホリ・デーといって、英語の"休日"という意味ではなく、つまり春祭、日本でもよくいうでしょう、ゴールデン・ウィーク、そんな挿入れ時みたいなのがあって、"アザート"という映画が当りをとっていました、ダグラス・フェアバンクスみたいな俳優が出て―

有馬 じゃ、活劇?

高見 そうなんです、あの俳優の作品は、最近日本で上映されたのじゃなかったかな、なかなかの二枚目なんです、インドの映画というのは、そんな活劇のなかにも、踊りの場面が挟まれているんですよ、民族性なんでしょうねーそうだ、日本の"羅生門"が評判になっていましてね、"ラショウモン"と発音しない、何か変なアクセントで呼んでいました、僕が行ったころ"地獄門"をやっていましたがーそれから"雪割草"なんかも評判がよかったそうです

カメラを見て怒る
東パキスタンの黒衣人

有馬 私ね、香港で先生にお会いできると思って、たのしみにしていたんですよ

高見 時間がなくて、飛行機から降りられなかった、香港といえば、ペン・クラブのラングーン会議にはミス・ウェンという女流作家が代表として出席していましたよ、ところで有馬さん、香港で撮った映画は?

有馬 松竹の"東京ー香港蜜月旅行"それに"亡命記"ー私が出るのは"蜜月旅行"だけ、それでも随分忙しくて、ロクに香港見物もできませんでしたの

高見 そうでしょうね、映画って仕事はなかなか大変だ

有馬 先生、ペン・クラブの会議と申しますのは?

高見 ペン・クラブというのはね、日本にも支部がありますが、世界各国に組織があって、作家、出版者などジャーナリストが、ペンによる国際的な文化活動をやっているわけなんです、今年は東洋会議が流行るとみえてーというのも、東洋の各国が独立して復興の意気を見せているからでしょうが東パキスタンのダッカに十四ヵ国代表が集って、それが開かれたんです、インドという国はね、回教徒だけが分離して、こっちとこっちにこう(と宙に地図を描きながら)国が分れているんですよ、だから鉄道が利用できない、カラチからセイロンを飛行機で飛んで、東のダッカに行かなければならない、ダッカは東パキスタンの首都なんですが、実に辺ぴなところでしてね、政府がホテルを作らなければならないくらいなんです、中心地のビジネス・センターなんてところも化物みたいな、ほら、黒衣を着た人物が歩いていましてね面白いからと思って、カメラのシャッターを切ると、怒っちゃうんです(笑声)

有馬 そうですってね、何か、写真を嫌っているんですってー

まだ評判のSKD
感銘与えたビルマ公演

高見 そんな町でも、映画館だけは立派なのが建っていました、そこでチャンと日本の映画が上映されているんです、それから、ビルマに行って驚いたのは、松竹歌劇団の人気のすごかったことーあとあと迄評判になって日本人だとみると、そのことを話掛けてくる、あんなレビュー団がほかに三つ(宝塚、OSK、NDT)もあるんだというと、うらやましがっていましたが、こんなことっていいかどうか知らないが、ほら、こちらの踊り子に向うの殿下が求婚したでしょう、あれが大変な話題になっていましたよ、その殿下が、日本大使のところへ正式の求婚申込みを出したとかでまた大騒ぎー

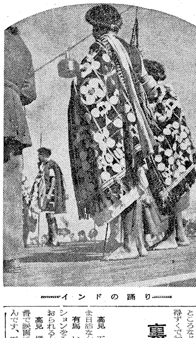
有馬 ロマンチックだわ

高見 昭和の初めごろだったかしら、日本のレビューがドイツに行ったときは、余り思わしくなかったようでしたがね、今度のビルマ公演はたしかに日本の素晴らしさを印象付けたようです、つまり、米国映画でしか見られなかった本格的なレビューが、実際に見られたんですからね、しかも、それが同じ東洋人の手でやれたという処に感銘的なものを与えたのでしょうな

有馬 近ごろ日本にくる外国の舞踊団でも、日本よりレベルの低いのがあるそうですね

高見 音楽はこちらから三人ばかり行って、あとは全部向うの人だったそうだが、こちらのピアノは上手だったそうで驚いていた、ラングーンに海天楼という昔からある大きな中華料理店がありましてね、そこにキャバレーがある、そこのバンドはフィリピン人やインドネシア人などがいて、片言で日本語をしゃべるくらいの人もいるんです、そのピアノの上手な人、安部とかいったと思いますが、そこのバンドから残ってくれといわれてー何千パーツとかの高給を払うからというのでしきりに頼まれたって話です

有馬 どんなにお金を貰ってもひとりぼっち残るのはイヤでしょうね、私なら、イヤだわ(笑声)



インドの踊り

本数稼ぎには"五社"
むずかしいその進退

有馬 先生の作品"胸から胸へ"を今度にんじんくらぶで撮りたいんです、映画化のお許しが戴けたそうで、有難うございました

高見 ぜひやって下さい、いいんですがね、女ばかりのプロダクションだから、監督さんも田中(絹代)さんならいいな、シナリオも女の方でー

有馬 同じやるなら六作を作りたいと思うんです、でも、私たち日活と五社協定の問題があって、二月中にハッキリ態度を決めてしまわなければならないし、いま、むずかしいところなんです

高見 一人一人の問題なんですか?

有馬 ええ、そうなんです、私たちこんな問題で職場を失うということは、大変なんです、それやこれやでキャストも私たちの注文がなかなかまとまらない始末なんですよ

高見 胸が痛いですナ(笑声)

有馬 新劇の方で脇役に出るような人は、本数で稼ぐ…といっては悪いかも知れませんけど、日活より五社協定の方がいいという人もいるんです

高見 私は日活に恩もウラミもないから(笑声)

『優子さん』が中心?
映画化される「胸から……」

有馬 小説をシナリオにするのはむずかしいですね

高見 小説が変なものなら余計むずかしいですよ(笑声)

有馬 ほんと、いいのと悪いのとハッキリしてきますわ、私ね、先生"胸から胸へ"の優子の役、五、六年してもっとうまくなったら、やりたいと思いますわ、それから志津子の心理ですね、お訊きしておきたいのですけどー

高見 勝気でね、僕の好きなタイプなんです、映画では志津子が崩れるところまで描くのは、非常にアクどくなってくると思うんだが、そこのところ、うまくやって貰わないとー中年の男と自動車に乗って町なかを消えて行くというところなどー彼女は計算ずく、欲得ずくで行動する女なんですね、しかも、自分が悲しいと思うと、自分で自分をいじめてみる、むかし浅草の、いわゆる下町にそんなタイプの踊り子がよくいましたよ悲しいタイプなんだが、僕は好きなんだ

ー(このところ有馬嬢は作品中の役柄について質問を畳み掛け、高見氏また熱心に説明、談中同氏の女性観らしきものもチラホラ)ー

有馬 映画では優子中心になるらしいんですよ

高見 優子さん(と、同氏は篇中描き出した女性をこう呼ぶ)はこれも下町によく見掛けるサッパリした娘なんです、毒を飲んだりするが、割りにスカッとしているこんな娘で、もう少しキチッとすると、チャッカリ金を貯めたりするのがいる

裏面にはペーソス
詩情漂わす五所監督

高見 五所(平之助)さんはいま日活なんですか?

有馬 いいえ、自分でプロダクションをもって、フリーでやっておられるんです

高見 僕の小説は五所さんの監督で映画になったのがほとんどなんです、五所さんのモノは、表面ではチャカチャカふざけているようだが、その裏では悲しさがひそんでいる、形の悲しさというんですかね、調子が全体的に同じトーンで行っていながら、何かひそめられた詩情を漂わせるということはできないことだと思うんですよ

有馬 五所先生、こんど美空ちゃんの"たけくらべ"にかかられるんです

高見 美空って?

有馬 美空ひばりちゃんー映画出演五十本記念なんです

高見 ほう、五所さんで"たけくらべ"をーところで有馬さん、洋画を見るとしても、忙しくて大変だろうな

有馬 それでも、週に一、二本は見ています

高見 僕はね、大蔵省に外画輸入割当委員会というのがあるでしょう、そこで、選定委員をやらされているんです、観客代表というわけでね(笑声)ムリヤリでも見せられますよ(笑声)

夕食時にネクタイ
暑いインドでは参る

有馬 この間英国映画の"ホブスンの婿選び"を見ました、あの映画、たのしかったわ、チャールス・ロートンの主演なんです

高見 ロートンならたのしいな

有馬 イギリス精神というものがよく出ていますね、地味だけどロマンチックで、そのくせシャッキリしていてー

高見 イギリス精神といえば、インドにはね、英国統治時代の遺風みたいなものがまだ残っているんですよ、例えば金なんです、十六アンナというのが、つまり一ルピーなんです、これで勘定のときが大変ですよ、初めは大いに間誤つきますよ、ビルマでは十シリング制になっています、ホテルでも夕食のときはネクタイをつけてキチンと上衣をつけなければ、ボーイに叱られる始末なんです、これも英国流のエチケットが残っているんでしょうが、暑くて暑くて、これには参っちまった(笑声)

比島人と間違わる
東南ア空路にも"撫子"

有馬 それじゃ、どんなご馳走が出てもノドに詰ってしまうでしょ(笑声)

高見 きょう(十七日夜)は石川欣一氏の還暦祝賀会があって、この前ペン・クラブ総会に米国代表として出席したタブリナー氏も顔を出していた、僕を見掛けてなつかしそうに握手を求めてきたんですが、そのとき「インディアン・ラング」にはお互い困りましたね」といったら、タブリナー氏「ワタシも、クロウシマシタ」といっていた、インド語ってのはね、Rの音を、ドイツ流にはっきりいうんですよ、アフタヌーンというのでも、はッきりとアフタルヌンと発音する、四時半に会うという場合のフォア・サーティでも、フォール・サルティという、これではさっぱり判らない(笑声)

ー(有馬嬢、香港はレディ・ファーストですっかり気をよくしたと語れば)ー

高見 僕なんか、いまでもエレベーターに乗って、女性に居合せると、つい帽子を脱ぐクセがついちまった(笑声)こんどインド、ビルマの方に行って感心したのは向うのエア・ラインに日本の女性が乗組んでいたことでしたよ、パン・アメリカンに乗れなくて、ビルマ航空に乗ったんですがね、何だか中国人みたいな英語をしゃべるスチュワーデスがいるんです、それがうまい具合に英語をいえないで「アラ困った」と、日本語を口に出しちゃったんです、僕あ、はじめビルマの女の人かと思っていたんだが、聞いてみると、レッキとした日本女性なんです、もっとも僕だってあちこちでインドネシアや、フィリピン人に間違われたくらいなんだが(笑声)最近は向うのオランダ商社と日本との往復がはげしいんですね、だから向うの空路にも日本女性のスチュワーデスが乗組んでいる、高橋さんとかいったが、感想を聞いてみたかったた(笑声)彼女が余り忙しそうにしていたので、つい―(笑声)

"当"の看板は質屋
アチラの"空孃"は綺麗

有馬 アチラのスチュワーデスはみなキレイな人ばかりですね、パン・アメリカンの中国女性なんか私たち恥かしいくらいでした

高見 貴女がたはパン・アメリカンのプレジデント席で帰ったんでしょう、僕はキューリスト席で帰った

有馬 そんな席があるんですか

高見 プレジデントは特別席なんですよ、座席の真ん中あたりがそうなんです、キューリスト席は並み等で前後になっている

有馬 じゃ、私たち並み等だったのね、一番うしろの席でしたもの

高見 香港空路のその座席には中国語で書いてある、プレジデントというのは「総統席」だ、なるほどと思いましたよ、ところがキューリストてのは何と訳してあると思います?「遊客席」というんです(笑声)われわれはたしかに遊客に間違いないってんで、向うに行ってもこの言葉がさかんに流行しました(笑声)

有馬 私も香港じゃ遊客待遇だったのかしら(笑声)でも、愉快な訳し方ですね

高見 香港の町で見なかったですか? 漢字一つで"当"と書いた看板の店ー

有馬 さァー

高見 質屋なんですよ

有馬 まァ、"行き当りばったり"という意味かしら(笑声)

続 情炎の千代田城 (61)

岩崎栄
寺本忠雄画

竹馬の友(四)

「これはこれは、おめずらしいおこしにござりますなァ」

にこやかに白石夫人が、女中を三人従えて現われた。一人の女中は、もうすでに酒の膳をさゝげていた。

「おゝ、こゝろきゝたる御内儀かな!」

木人は大恐悦で、

「その膳はこゝに頂こう」

膳の上は銚子が二本と、小皿と湯呑。夫人がこゝろえて、湯呑にナミナミと酒をつぐ。

「なんだ、湯呑とは」

白石が夫人をとがめるのを木人は、

「いや恐れ入った御内儀だ。白石如き、唐変木の宿の妻には惜しい才女だ、あっぱれ料亭、茶寮の大女将になれる器だ」

夫人はたゞ笑っている。白石は呆れ顔に木人の呑みっぷりを眺めていたが、正座の足が痛いのか、さっきから妙に尻をモジモジさせている八百定に気がついて、

「あゝ、八百定氏! どうぞおらくに」

「へえ、そいつを待っていたンで」

「貴公も一ぱい、茶碗酒はいかゞじゃ」

「いや、あっしゃァどうもね、このまっぴる間の酒ァ感心しねえ」

「いかにも。そちらはどうじゃ、御子息は」

「ごしそくなざァ駄目だねえ」

千代太郎は笑って、おじぎしながら、

「ときたま、おやじさんの晩酌相手を仕りますが、酒の味はトンとわかりかねます」

「そうであろう。わしとてもこの齢で、まだ壷中の醍醐味はわからぬ」

夫人が、女中の一人に、銚子のかわりをいいつけるのを、木人が大きな声と掌で押しとめた。

「もういらぬ。もう飲まぬ。今日は重要な相談にまいって居るのだ」



「さようにござりますか。では」

夫人はやがて、盃盤を取りかたづけ、女中たちをつれて座をはずした。それを待っていたように、木人は千代太郎の手から風呂敷包を受け取って、白石の方に向き直った。急に厳格な、引きしまった態度を見せて、これが二本の銚子を湯呑でグビグビ引っかけた人物とは思えない真面目さに、

「こゝえ持参した、これが、悪党どものつけ狙うシロモノなのじゃ」

風呂敷包から取り出した、大きな綴じの大福帳みたいな帳簿五冊を積み上げて、ズイと、白石の前に押しやった。

かねて白石から、八百定に依嘱してあったところの、天下の悪政に対する怨嗟の署名簿なのだ。

悪政ーといっても、主として財政経済、ことに貨幣制度の腐敗とその当局者たちの汚職に関するものだった。

「まったくひどいものだよ。これでは民百姓は死滅するぞ」

木人が、鋭い眼つきをして白石を睨み据える。

「まったくだ」

白石も頷く。

「民百姓が死滅する前に、この形勢では、徳川が亡びる」

「うん、いかにものぅ」

家宣は将軍職を継いでいるのにまだ将軍の宣下をしていない。宣下をすれば先ず、何をおいても、日光大権現に報告の参詣をせねばならぬ。しかしその費用が無い。家宣襲職当時、公儀の会計は実に百万両という赤字だった。職に就いて見て、家宣はこれほどまでに幕府の財政が窮乏していることに愕然とした。

しかし、町人百姓、いわゆる庶民の生計はすでに、より以上の貧困に陥っているのだった。

徳川の始祖家康が死ンだとき、公庫の金銀在り高は、大阪(豊臣家)から押収したものを合算しておよそ一千五百万両に近いという莫大なものだった。